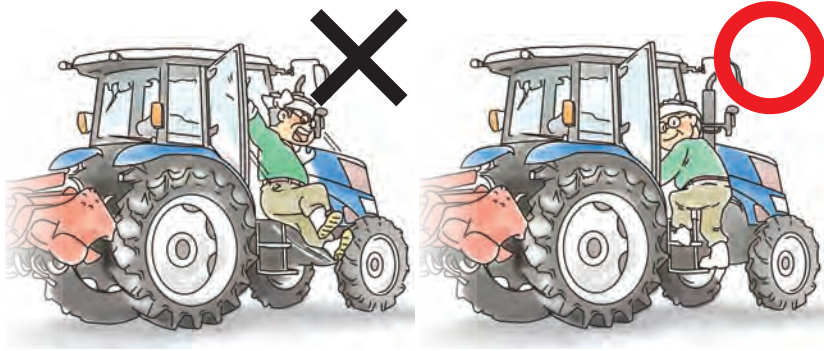


3 車高が高くなり、起こった事故

事例 前向きに降り、足を滑らせ、凍った地面に手をついて、手首骨折



4. その他の事故

① 機体との接触、巻き込まれ(回転を止める)

- 作業機が回転、手を入れて巻き込まれ腕切断
- PTOに衣服が絡まり、あわや足を切断
- 田で足を滑らせ、トラクターに激突、膝靱帯断裂、膝血腫他

② 運転席周りは、クラッチ、レバーが突き出ている引っかけり

- 代掻き中、ロータリー点検後、運転席に戻る際、足を滑らせクラッチが入り転落、そのまま鉄車輪にひかれ、肋骨骨折、靱帯損傷他
- 耕耘中、後ろを振り返った時、クラッチレバーが肋骨に当たり、骨折

③ 公道での事故(低速車マークの設置)

- 夜、トラクターでマニュアルブレッダーを牽引し走行中、普通車に追突にされ、肋骨・骨盤骨折等
- プッシュトレイラーをトラクターで牽引し(全長14m)、右折時、普通車が追突

SERIES
シリーズ

安全対策・これだけは



トラクター事故

トラクター事故の3つの特徴

① 走行中の転倒・転落

- 直角カーブ、鋭角カーブ、坂道走行
- 狭い道幅、草むらで路肩・境界不鮮明
- ⇒ ブレーキの連結ロック、スピードを抑える

② 作業機の取替・修理時の事故

- 間違った手順での事故

③ 乗降中の転落

- 大型化により車高が高くなって
- ⇒ 特に降車時は後ろ向きに

1 走行中の転落・転倒を防ぐために

①昇降路、走行中、ブレーキの連結ロックを！



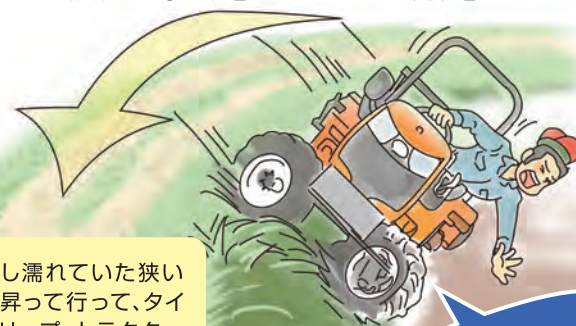
事例

斜度5°のカーブでブレーキをかけたとき、ブレーキの連結ロックがされておらず、急回転し、崖側に転落、下敷きとなる。

ブレーキの連結ロックのタイミングは、耕起終了後、昇降路の手前で、確実に

②危険！

狭い道、坂道、直角カーブ、鋭角カーブ



事例

雨で少し濡れていた狭い坂道を昇って行って、タイヤがスリップ。トラクター転落、本人も7m転落。頸椎骨折、肋骨骨折。

スピードの出しすぎ！

草むらや風化で路肩が不鮮明、標識等の設置をT字路、鋭角カーブは鬼門！

2 作業機の着脱時の事故を防ぐために

おもーい

事例

小麦播種機をトラクターに接続し、キャストを外すとき、本来の手順を知らず、キャストが倒れ足を直撃、親指骨折、1.5月休業。

手順を学ぶ！